

要 望 書

令和 7 年 1 1 月

石川県加賀市議会・福井県あわら市議会

加賀市議会・あわら市議会は、平成 27 年 2 月に、友好交流議員連盟を設立し、以来 10 年間、お互い県境の市として、また、温泉を有する観光都市として、これまで協力し活動を行っており、その一端としまして、毎年、両市議会の合同要望活動を実施しております。

つきましては、令和 8 年度の国の予算編成及び施策の展開に当たり、地方の声を十分に反映していただき、別記案件の早期実現につきまして、特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

令和 7 年 1 1 月 1 9 日

加賀市議会議長 山 口 忠 志

あわら市議会議長 室 谷 陽一郎

国道 8 号の整備促進について

国道 8 号は、北陸と関西圏を結ぶ重要な幹線道路であり、広域輸送、周遊観光面でも重要な役割を果たしています。

しかしながら、国道 8 号石川・福井県境部は、豪雨に伴う事前通行規制区間があるほか、平成 30 年 2 月には記録的な集中豪雪による通行止めが発生するなど課題が多い区間であります。

本道路は、令和 6 年能登半島地震をはじめ、全国各地で激甚化・頻発化する自然災害が発生した際には緊急的、広域的な輸送機能を発揮し、防災面でも極めて重要な道路であるため、1 日も早い完成を目指し、平成 30 年 12 月に加賀市およびあわら市で設立した、「国道 8 号加賀・あわら間整備促進期成同盟会」とともに、整備促進をお願いするものです。

この区間については、平成 31 年度にトンネルの新設や道路拡幅による 4 車線化を事業化していただいておりますが、今後もこの道路の重要性・緊急性を認識されるとともに、地域の実情を踏まえ、次の事項について、特段の配慮がなされるよう、強く要望します。

記

- 1 平常時、災害時を問わず、安定的かつ安全・円滑に利用できる道路網の確保に向け、重要物流道路に指定された国道8号における以下の整備を推進させるために、地方の実情を十分に踏まえ、近年の資材価格の高騰や賃金水準が上昇する中でも必要な道路整備が長期安定的に進められるよう、令和8年度道路関係予算は所要額の満額確保を図り、地域の要望に応えること。
 - (1) 石川・福井県境部における牛ノ谷道路4.6キロメートルと金津道路4.3キロメートルの4車線化事業の早期工事着手。
 - (2) 加賀拡幅（加賀市松山町～加茂町間）における令和7年内の着実な完成に向けた整備推進。
 - (3) 福井バイパス（福井県あわら市笹岡～坂井市丸岡町玄女間）における4車線化整備の完成時期の公表と早期完成。
- 2 「第一次国土強靱化実施中期計画」について、今後5年間で概ね20兆円強程度の施策を着実に実行すること。また、引き続き国土強靱化に必要な予算・財源を予算編成過程でも近年の資材価格・人件費の高騰などを適切に反映し、通常予算とは別枠で確保できるよう継続的に取り組むこと。
- 3 大規模自然災害などに即応するための地方整備局などの体制強化や必要となる資機材のさらなる確保に取り組むこと。
- 4 災害時の対応および産業・観光等の経済活動の活性化のため、人流・物流の円滑な移動の確保に向けた高規格道路の整備とダブルネットワーク化により、国土をつなぐ幹線道路ネットワークの構築を図ること。
- 5 道路の安全・安心の確保に向け、橋梁、トンネル、舗装等の老朽化対策や交通安全対策を推進すること。

6 石川県および福井県の道路整備プログラムに基づく事業実施の支援を行うこと。

石川県加賀市議会・福井県あわら市議会 要望位置図

